

長久手市在宅医療・介護連携支援センター(やまびこ長久手) の2025年度実施報告

(1)地域の医療・介護サービスの関係者へ連携に必要な情報の提供

- ・資料作成: 「入退院支援部会員間の連絡先一覧の作成」 7月実施
- ・アンケート調査: 「電子@連絡帳(夢ネット)活用に関するアンケート」 4月実施
- 「障がい者福祉制度に関する研修のニーズを把握するアンケート」 5月実施
- 「災害時の医療救護所に関するアンケート」(医師会会員に向けて) 9月実施

(2)在宅医療・介護連携の課題の抽出

①在宅医療及び医療・介護連携の現状の把握

- ・さまざまな会議に参加
- 地域包括ケア等検討協議会 年2回 長久手市医療・介護・福祉ネットワーク運営分科会 年2回
- 認知症初期集中支援チーム員会議 年12回 地域ケア会議に参加 年12回(2回参加)
- つづら定例会に参加 年12回 瀬戸保健所難病対策地域協議会 年1回

(3)2025年度入退院支援部会 の運営 ～入退院前後の生活を円滑にする仕組みづくり～

部会員:9病院・3クリニック・6訪問看護・2地域包括センター・5居宅介護事業所・長寿課・やまびこ長久手

【第1回】 (7/4 39名)	・地域の病院機能を理解する(愛知医大・愛知国際 HP) ・病院と地域との連携の取り方について 地域からの困った事例を通して
【第2回】 (11/7 31名)	・「わたしの思いをつなぐシート」の進捗状況・活用事例 ・今後の活用に向けたグループワーク
【第3回】 (3/6 30名)	・退院時の連携について考える 退院時連携の現場での事例を通して ・退院時連携の課題とそれぞれの職種でできること



部会の様子

(4)長久手市内看護職連携 への支援 ～切れ目のない看護を目指して～

①長久手市看護職連携 つなぐ会の開催(偶数月の第3金曜開催) 看護機能連携実務検討会と連携

主なメンバー:病院・クリニック・訪問看護・市内地域包括・居宅・市役所等

【第1回】24名	「病院～つなぐ～地域」精神訪問看護 佐藤輔さん
【第2回】22名	「認知症の方への支援について」 ハートフルハウス訪問看護 松井さん
【第3回】15名	「能登半島地震の災害支援より」 愛知医大看護学部 佐々木先生
【第4回】20名	「糖尿病患者の療養支援について」 愛知医大糖尿病認定看護師 片桐さん
【第5回】15名	「多職種でつなぐ ACP(意思決定支援) ALSの方の支援を通して」訪問看護 仁 山根さん
【第6回】20名	「市役所健康推進課の保健師の役割について」 市役所健康推進課 近藤さん



つなぐ会の様子

★第15回日本在宅看護学会学術集会(11/29)でつなぐ会の活動について
ポスター発表しました!

学会ポスター発表

長久手市看護職連携 つなぐ会
～切れ目のない看護を目指して～

長久手市在宅医療・介護連携支援センター 佐光 奈穂子
ハートフルハウス訪問看護ステーション 松井 登世美
精神訪問看護ステーション カピラ 佐藤 輔
訪問看護ステーション 仁 長久手 山根 有花
愛知医科大学看護学部 佐々木 裕子

COI 開示 利益相反はありません

【倫理的配慮】・個人が特定されないよう匿名化している
・本学会審判において、2025年6月20日の定例会で参加メンバーに口頭説明
欠席メンバーには電子@連絡帳により、文書で説明し、全員から承諾を得ている

②看護機能連携ネットワーク会議（愛知医大を中心に近隣15病院の看護部長連携）年3回オブザーバー参加
災害対策を展開しており、今年度は「LCP:Life Continuity Planning」を中心に活動

③看護機能連携実務検討会の世話人会 参加

実際に臨床で働く看護師の連携強化と地域の看護の質向上を目指した研修の企画

今年度のテーマは認知症

- ・第7回実務検討会(11/12) 会場参加59名 Zoom 参加69接続
東海病院認知症認定看護師による講義
病院での事例を通してパネルディスカッション
- ・第8回実務検討会(12/10) 会場参加59名 Zoom 参加70接続
愛知医大精神神経科 深津 Dr.による講義
認知症の方を地域で支える長久手市の取り組み:つなぐ会メンバーより発表

実務検討会の様子



(5)災害時の医療・介護・福祉の連携 ～地域みんなで備える災害時の支援体制～

①「長久手市の防災について考える会」の開催支援 今年度4回開催 世話人会の参加

南海トラフ巨大地震に備え、市役所の8つの関係課と医療・介護・福祉がつながり、防災上の課題を明らかにして備えを進める

福祉政策課・長寿課・福祉課・健康推進課・保険医療課・子ども家庭課・安心安全課・地域共生推進課

東名古屋医師会・瀬戸旭薬剤師会・愛知医科大学病院・長久手市社協・愛知たいようの杜・ハートフルハウス

百千鳥福祉会・やまびこ長久手

第4回 5/16 愛知医科大学災害医療研究センターとの意見交換

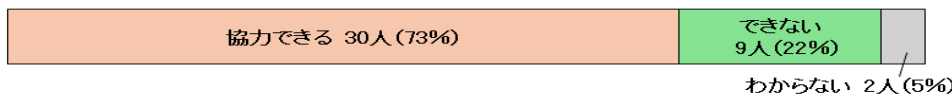
以降はふたつのチームに分かれ協議していく

第5回 8/5 第6回11/10 第7回2/2

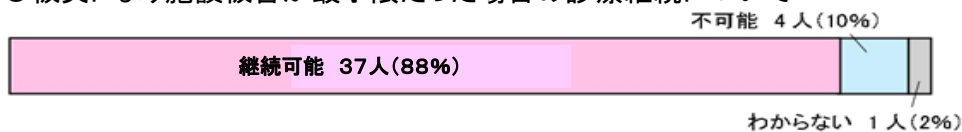
■医療救護所チームの取組み(市内病院・クリニック・薬局等 25名)

・災害時の医療救護所等に関するアンケートの実施(9月)と結果の共有

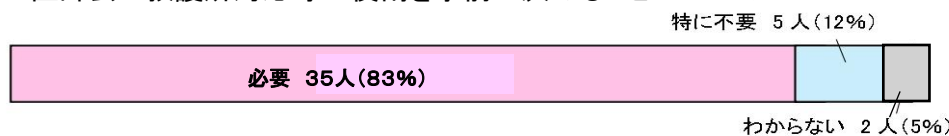
○医療救護所が設置された場合、医療救護所での診療の協力について



○被災により施設被害が最小限だった場合の診療継続について



○医師会で救護所対応等の役割を事前に決めることについて



第4回では市長も参加!

アンケート結果より

対象者:東名古屋医師会

長久手支部会員

42名(回答率100%)

・夢ネットを使った災害時伝達訓練の実施(1月)

・災害時の医療に特化した研修の開催(2月)

■福祉避難所チームの取組み(社協・介護福祉事業所等 28名)

・防災に関する意識調査の実施(9月)

・「長久手市福祉事業所 BCP 運用協議会」(仮称)設立←介護・障がい・児童福祉の協議会(次年度に向けて)

・子どもの実態把握と災害時支援の課題、実際に活用できる各事業所の BCP の見直し対策(2月)

(8)2025年度多職種連携推進・交流部会 の運営

多職種の連携に関わる研修の企画・実施 部会は6回開催
(愛知医大・瀬戸みどりのまち病院・陶生病院・障がい事業所
地域包括支援センター・居宅介護支援事業所・長寿課等26名)



部会の様子

①災害時の対応 災害時の医療と介護の連携

・「長久手市の防災について考える会」との連携

②認知症の対応 認知症の方が地域でいきいきと過ごせるよう、集いの場を多職種で支えています

・共生カフェへの協力 5/9・8/8 「風と虹」にて

・カフェたちばなへの協力 奇数月第3金曜の開催 愛知医大の「スターバックスコーヒー」にて

③日常の療養支援 日々の業務に役立つ研修の開催

・第1回愛・ながくて夢ネット研修会 6/3開催 参加者35名

「電子連絡帳ははじめの一步！これであなたも使いこなせる」

・第2回愛・ながくて夢ネット研修会 8/21開催 参加者58名

(障がい者自立支援協議会とのコラボ)

「65歳問題を一緒に乗り越えよう！」

互いの強みを知って協力し合う関係を目指して

講師：豊明市障がい者基幹相談支援センター フィット
伊藤幸英さん



参加者より

65歳問題を一緒に乗り越えよう！

・障がいは介護保険、介護は障がい福祉の勉強が必要
・お互い押し付け合うのではなく協力が大切だと思った

・第3回愛・ながくて夢ネット研修会 11/26開催 参加者43名

「知ってナットク！ PartⅢ 皆さんの疑問に答える精神疾患の対応」

講師：精神訪問看護ステーション カピリナ

佐藤輔さん(精神科認定看護師)



参加者より

・精神疾患の特性や対応方法が理解できた
・事例がわかりやすく、今後の支援に役立てたい

知ってナットク！ PartⅢ

・第4回愛・ながくて夢ネット研修会(医大看護学部とのコラボ) 2/26開催予定

「ケアの現場で役立つ！ 個人情報を守り方、教えます」

講師：愛知医大看護学部 地域・在宅看護学 助教 伊藤寿英さん

「あのドクターとの交流会」

第10回 ゲスト 三河健一郎 Dr.(みかわクリニック)

9/17開催 参加者17名 録画視聴31回



長寿課からクリニックの紹介



三河 Dr.の専門科の呼吸器内科
についてお話いただきました



みかわクリニック待合室にて

(9) 地域住民への普及啓発

① 出前講座 在宅医療と介護、「わたしの思いをつなぐシート」、「エンディングノート」の周知

4/22	人生会議	萩山台地域力向上委員会	23名
5/10	人生会議	たいよう塾	32名
9/20	人生会議	長配3丁目サロン	14名
10/15	人生会議	丁子田シニアクラブ	27名
11/19	エンディングノート	丁子田シニアクラブ	27名
11/21	人生会議	つづら支援者の会	6名
1/16	エンディングノート	長六シニアの会	11名



たいよう塾



長配3丁目サロン



丁子田シニアクラブ



長六シニアの会

② 医師会長久手支部開催の講演会への協力

- ・第29回長久手市の在宅ケアに関するシンポジウム 10/18(土)開催
参加者113名 「長久手市の防災について考える会」とのコラボ
「在宅避難のすすめ ～大地震が来たら、避難所だと思いませんか?～」
- ・第24回あのドクターにあのお話を 12/6(土)開催 参加者128名



講演会で、わたしの思いをつなぐシートの周知



非常用持ち出し袋の中身の展示

長久手市の
在宅ケア
に関する
シンポジウム

第29回

テーマ
**在宅避難の
すすめ**
大地震が来たら、
避難所だと
思いませんか?

令和7年
10月18日(土)
午後2時～午後3時30分
(開場:午後1時30分)

【会場】
長久手市役所
西庁舎3階 研修室
長久手市役所棟の60番室!

【第1部】講演
1 在宅避難という考え方
長久手市役所安心安全課 大石 武洋 氏
2 自宅での安全対策! ~家具転倒から身を守る~
NPOネット 山元 昌一 氏
3 療養中の方の在宅避難を考える
【その1】自宅で安全に過ごすためには
たんぽぽクリニック 藤原 昌 氏
【その2】命を守る防災訓練
長久手市役所健康学部 地域・在宅看護学 佐々木 裕子 氏

【第2部】会場の皆さんとお話タイム

入場無料
予約不要

番外編 今年も愛知医科大学看護学部での1日講師の依頼をいただきました 1/14(水)

在宅看護論Ⅱ 「地域包括ケアシステムにおける在宅看護の実際と課題」というカリキュラム 3年生100名



在宅医療・介護連携推進事業や、やまびこ長久手の業務について90分お話する中で、看護師を目指す後輩の皆さんに、多職種がつながることの大切さを少しでも感じてもらえたらという思いで講義しています



2026年3月2日やまびこ長久手